

平成30年度 東海環状大野神戸IC19橋脚工事

発注者：岐阜国道事務所
受注者：岐建株式会社



2016年入社 4年目

現場代理人

つねかわ はやと
恒川 隼人

☆自己紹介

私は、愛知県の大学を卒業後、岐阜県の岐建株式会社へ就職しました。入社当時は右も左も分かりませんでした。明るく元気よく接することを心掛けました。先輩方はとても優しく、時には厳しく指導して頂いて、入社3年目の時に初めて現場代理人を任されました。

☆仕事のやりがい

工事がスムーズに進行し完成した時にこみ上げる達成感は、この仕事のやりがいであり、醍醐味だと思います。自分が思い描いた通りに完成した時は本当に嬉しいです。地域の方から声をかけて貰えると、今まで頑張ってきたことが実を結んだと感じます。

☆現場での私の役割

現場で働く作業員さんが安全で快適に作業ができるような環境を作り、作業が止まらないように事前に測量や他業者との工程調整を行っています。また、出来形や品質に係る施工管理は確認を繰り返し行い、改善を重ねて精度向上を目指しています。

☆建設業を希望する若者へのメッセージ

建設業は仕事量も多く若いうちには覚えることがたくさんあって大変だと思います。ですが、やりがいは非常にある仕事です。そして「きつい・汚い・危険」といった3Kのイメージがあると思いますが、働き方改革などいろいろな改革が行われており、最近では週休2日の取り組みも始まっていて改善されつつあります。これからの働きやすい建設業界で、一緒に働きましょう！

工事概要

- ・ 工事場所 岐阜県安八郡神戸町西座倉
- ・ 工事内容 RC橋脚工（橋脚 1基、回転杭φ1200mm 25本）



撮影日 2019.6.25

至 糸貴IC